

4 環境保全のための目標

(1) 望ましい環境像

戦後、飛躍的に復興を遂げた日本の社会は、人々にモノの豊かさをもたらすと同時に、生活様式も大きく変化させ、その結果が環境にとっては自然の回復力を超えた負荷を与える事態を招いています。

幸い、本市では豊かな森林や清流など自然環境が都市部に比べて守られています。私たちが生きていく上で欠かせない多くの生物からの恵みを受け続け、そして次の世代にその恩恵を引き継げるよう、現計画の理念を継承し、望ましい環境像を以下のように定めます。

**さわやかな空気、澄んだ水、
緑豊かな、自然にやさしいまち**



玉原高原から見る空



玉原高原のブナ林



強清水の滝

(2) 基本方針の設定（6つの柱）

策定時の環境基本計画では11のテーマ／環境目標を掲げましたが、改訂後の現計画では、本市にくらす私たち一人ひとりが環境問題を身近に感じ、具体的な行動に移せるように、地域特性を活かして環境課題に対処していくために、「6つの柱」として集約し、計画を進めてきました。第二次環境基本計画では、この流れを継承し、次の「6つの柱」で環境の保全等を推進していきます。

6つの柱



6つの柱ごとに重点施策を設定し、目標年度である平成36年度までに取り組みを進めます。

また、毎年度取り組み内容の評価・点検を行い、必要に応じて施策を見直すものとします。具体的な施策の実施に当たっては、市民・事業所・市がそれぞれの役割を担い、本市にかかわるすべての人が一体となって取り組む計画とします。

(3) 施策の体系

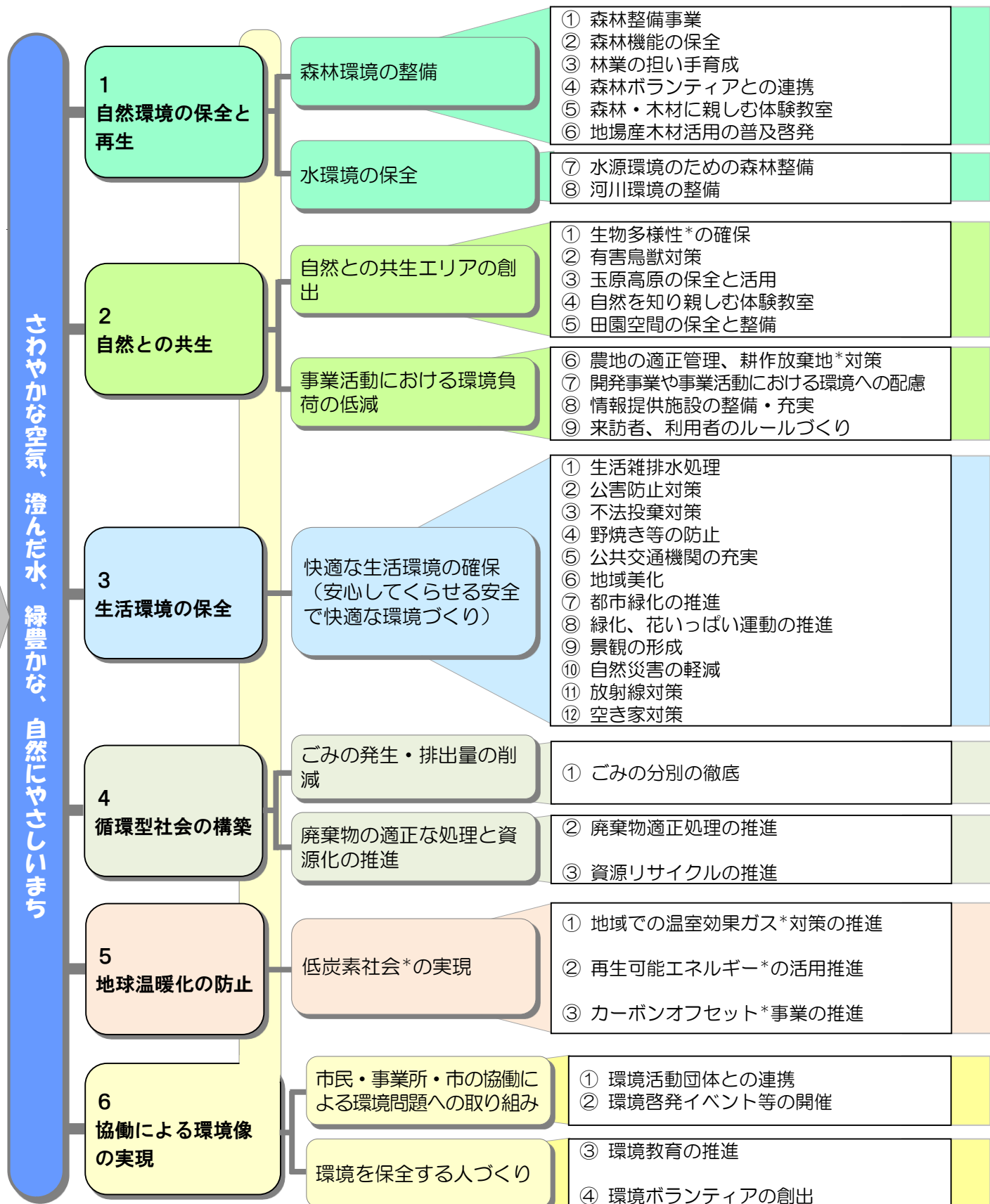
【環境像】

【基本方針（柱）】

【重点施策】

【取り組み施策】

私たちの周りの身近な環境問題への対応と豊かな自然環境を次の世代に引き継いでいくために



【取り組み内容の例】

	① 造林や間伐の推進、林道の整備促進、新しい林業施策の創出、里山・雑木林に侵食する竹（林）の適正管理 ② 関係機関と連携した事業の推進、水源涵養機能*の維持 ③ 林業後継者の確保・育成、林産資源の活性化促進 ④ 森林ボランティア（下草刈り、間伐等）の育成 ⑤ 市民の森の周知と活用促進、森林浴等森林と親しむ機会の構築、薪炭・竹炭の効用の周知と利活用の推奨 ⑥ 地場産材*の公共施設への利用、間伐材の有効利用を推進、地場産木材を使った住宅建築の推奨、木質バイオマス*の利活用
	⑦ 森林開発行為に対する適切な指導 ⑧ 関係機関と連携した多自然型護岸*の整備
	① 特定外来生物*の生息状況把握・情報提供、生態系や生物多様性の保全に配慮した環境保全の推進 ② 有害鳥獣被害の把握・情報収集、有害鳥獣対策の推進 ③ 自然体験の場としての活用、パトロール実施、観光客へのマナー向上の啓発、遊歩道や木道・標識等の適切な管理 ④ 市域の多様な自然環境を活かした自然観察会の開催、自然体験活動の場の設定と活動の推進、親子木工教室の開催 ⑤ 農村環境の保全・整備、農村公園の整備、田園景観の保全
	⑥ 農業経営者への支援、環境や景観を考慮した耕作放棄地*の再利用検討、農用地有効利用のための利用集積の推進、他 ⑦ 開発行為に対する環境配慮の指導・監視、環境負荷の少ない公共事業の推進、農薬や化学肥料の適正な使用の推進、他 ⑧ 自然とふれあう情報提供・学習施設の整備・充実 ⑨ マナー向上のためのパンフレット作成・PR
	① 公共下水道の整備及び普及、合併処理浄化槽*の普及促進 ② 事業所への法令遵守の指導、公害苦情への適正な対応、水質・騒音等の調査及び監視、公害発生時の情報提供 ③ 広報やホームページによる啓発、地域との連携等による監視の強化、パトロールの強化 ④ 広報やホームページによる啓発、パトロールの強化 ⑤ 利便性の高い公共交通機関の再編検討、公共交通機関の利用促進 ⑥ 市内一斉清掃の実施、広報やホームページによる啓発、ボランティア清掃の推進 ⑦ 生け垣の奨励、都市公園や緑地の整備・拡大 ⑧ イベント等でのPR、ボランティア等への活動支援 ⑨ 良好な景観形成に向けた景観条例制定の検討 ⑩ 治山・治水事業の実施 ⑪ 定期的なモニタリングの実施、測定機器の貸し出し、食品検査の実施と情報提供 ⑫ 空き家の把握による対応策の検討
	① 環境保健協議会と連携した分別の推進、ごみの再資源化の推進
	② 廃棄物の適正な処理の推進、焼却施設、最終処分場の適正管理の推進、リサイクル処理施設の整備検討 - 一般廃棄物最終処分場の整備検討 ③ 有価物集団回収の推進、回収業者への支援
	① 実行計画の策定（エコの実プラン）による具体策の推進、緑のカーテン*づくりの推進、エコドライブ*の普及啓発 - 環境にやさしい買い物スタイル普及運動の推進、講演会等の開催、出前講座や広報・ホームページによる啓発 ② 太陽光・太陽熱利用の普及促進、小水力・マイクロ発電*の導入検討 - バイオマス*の利活用、地域の特性を活かしたエネルギー*導入検討 ③ 事業化に向けた調査・研究
	① 「ぬまた環境ネット*」への加盟団体の拡大、加盟団体相互の情報の共有化、加盟団体活動の支援、高等学校との連携強化 ② 「環境フォーラムぬまた*」の内容充実、講演会等の開催
	③ 家庭や事業所などでの環境教育の推進、保育園・幼稚園・小中学校における環境教育の推進と充実、食育の推進 - 緑の少年団の育成 ④ 環境モニター制度*の創設、こどもエコクラブ*への支援